

## 日本原子力学会北海道支部 2023 年度事業実施案

| 行 事         | 計画数   | 実施時期（予定）     |
|-------------|-------|--------------|
| 定時大会        | 1     | 6 月          |
| 支部幹事会       | 2 程度  | 3 月ほか        |
| 特別学術講演会     | 4     | 6 月，2 月      |
| 学術講演会       | 10 程度 | 随時           |
| 原子力オープンスクール | 3     | 7 月，9 月，10 月 |
| 見学会         | 1     | 10～12 月      |
| 研究発表会       | 1     | 2 月          |

全ての事業について、オンラインミーティングやメールを活用しつつ、対面が主となる事業（オープンスクールや見学会）については対面で実施する方向で調整する。随時、支部幹事による協議を行う。

### 1. 第 13 回定時支部大会・2023 年度第 1 回特別学術講演会

- ・ 内容は、2022 年度の事業・予算の報告、2023 年度の予算案の報告、2023 年度の支部役員を選任、2023 年度の事業予定の確認、支部功労賞の選出である。
- ・ 第 1 回特別学術講演会の講師については、2023 年度幹事と相談する。

### 2. 学術講演会

- ・ 特別学術講演会と合わせて 12 回程度の開催を予定。
- ・ 北海道大学 大学院工学研究院 応用量子科学部門 原子力支援社会基盤技術分野との共催を予定しており、活発化を図る。

### 3. 原子力オープンスクール

- ・ 第 1 回オープンスクールは北大祭に合わせて、6 月 3 日に実施する予定で調整中。

### 4. 見学会

- ・ 見学時期・場所については幹事と相談。

### 5. 第 41 回研究発表会・2023 年度第 2 回特別学術講演会

- ・ 2024 年 2 月頃に開催する予定。
- ・ 研究発表会は、（一社）プラズマ・核融合学会北海道地区研究連絡会との共催とする。日程策定・プログラム編成では、プラズマ・核融合学会側とも協議し、活性化を図る。
- ・ 開催に必要な予算を確保しているため、参加費は無料とする。
- ・ 研究発表について審査を行い、上位の若手（概ね 35 歳以下）に対して支部奨励賞を授与する。
- ・ 第 2 回特別学術講演会の講師については、2023 年度幹事と相談する。